



やさい

おいしいものつくろう

岸田 衿子／さく
白根 美代子／え
福音館書店（2014年）

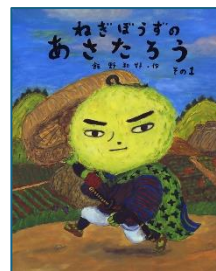


あらいぐまとうさぎさんは、おがわのそばのいえでおとなりにすんでいます。あらいぐまのあさごはんはぱっくりドック。ロールパンにウィンナーをはさみます。うさぎのおうちは、おやさいをたくさんつけたオムレツです。おひるごはんはなににしようかな。

ねぎぼうずのあさたろう

その1

飯野 和好／作
福音館書店（1999年）



あさたろうは、ほかのこをいじめているごんべいをこらしめます。それから、そだってきたむらをはなれてたびにでます。とうげみちのこかげからなぞのろうにんがあさたろうにきりかかってくる。とくいねぎじるではたおせません。あさたろうはたびをつづけられるでしょうか。

せかいでさいしょの

ポテトチップス

アン・ルノー／文
フェリシタ・サラ／絵
千葉 茂樹／訳
BL出版（2018年）

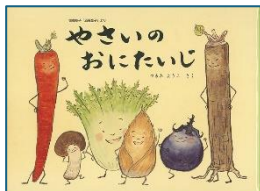


クラムさんは料理がだいすき。料理がすきすぎて、レストランをはじめました。シチューにフライにスイーツになんでもつくりまします。けれど、このえほんはいろいろな料理のおはなしではなく、なんどもやりなおしてできたある1つの「料理」のおはなしなのです。

やさいのおにたいじ

御伽草子「酒呑童子」より

つるた ようこ／作
福音館書店（2020年）



きょうのみやこでは、むすめをさらうこんにゃくいものおにになやまされていました。あるひ、おやしきのひめがさらわれてしまい、ろくにんのゆうきあるやさいがあつめられ、おにたいじにいくことになりました。ろくにんはちからをあわせておににたちむかいます。

くまくんのなつ

はたけづくり

なとり ちづ／文
おおとも やすお／絵
福音館書店（2005年）



くまくんは、はたけにとうもろこしのたねをまきます。はやくめをだせとうもろこし。あまくふとつたみがなあれ。ちいさなめがでて、ぐんぐんそだつていきます。できたとうもろこしは、どんなおりにしようにしましょうか。もぎたてをみんなにもたべてもらいたいな。

くんちゃんのはたけしごと

ドロシー・マリノ／作・絵
間崎 ルリ子／やく
ペンギン社（1983年）



くんちゃんはおとうさんのはたけしごとをてつたおうとおもいました。はじめてなので、どうすればよいのかわかりません。おとうさんは、なにをしても「ちがう、ちがう！」といいます。くんちゃんは、おとうさんがおしえてくれたことをよくかんがえてみることにしました。